

「新宿力」で創造する、
やすらぎとにぎわいのまち

平成20年(2008年)

5・15

第1887号

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/

広報 しんじゅく

今号の主な内容

- 2面 5月30日はおみせゼロデー
- 3面 区立住宅入居者募集
- 4・5面 今から取り組む介護予防
- 7面 6月の各種相談
- 8面 審議会等の区民委員を募集
- 8面 「協働事業提案」募集開始



★区のサービス・手続き・施設案内は「しんじゅくコール」
☎ (3209) 9999 (午前8時～午後10時)

生活上のさまざまな問題をぜひ相談ください

身近で頼れる
相談相手

あなたのまちの民生委員・児童委員

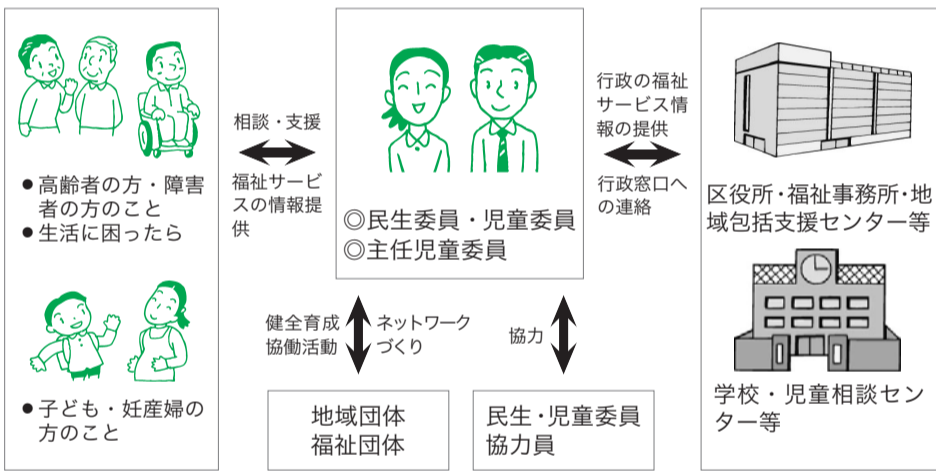


民生委員から園児に絵本をプレゼント (早稲田南町保育園)

区では4月1日現在、厚生労働大臣から委嘱を受けた295名の民生委員・児童委員、東京都知事から委嘱を受けた20名の民生・児童委員協力が、地域で幅広い福祉活動を行っています。民生委員・児童委員は、福祉の仕事に理解と熱意があり、地域の実情に詳しい方です。個人の人格を尊重し、秘密を守ることが法律で義務付けられ、それぞれ担当地区(受け持ち地区)があります。生活の中で困っていること、悩んでいることについて、気軽にご相談ください。担当の民生委員・児童委員が分からないときは、お問い合わせください。

【問合せ】地域福祉課福祉計画係(本庁舎2階) ☎(5273)3517へ。

地域でこのような活動をしています



民生委員の活動

区民の皆さんが地域で安心して生活が送れるよう、皆さんと区や社会福祉施設等をつなぐ大きなパイプ役として活動しています。生活上で困っていること、心配なことについて相談を受けたり、区の担当課や関係機関を紹介し、必要なサービスが受けられるように支援しています。

また、区や社会福祉施設等のサービスの内容や利用方法を分かりやすく説明するなど、必要な情報を提供するほか、さまざまな福祉事業に協力しています。

児童委員の活動

民生委員は、児童福祉法により児童委員を兼ねています。子ども・妊産婦・ひとり親家庭などの相談を受けたり、地域で子どもたちが伸び伸びと成長できるように、区や関係機関と連携しながら、子育て支援のネットワークにも参加し、児童福祉の向上のために活動しています。

主任児童委員の活動

児童委員活動をさらに充実するため、児童福祉を専門に担当する「主任児童委員」がいます。児童関係機関等との連絡・調整や児童委員

との協働・協力活動を通して、児童の健全育成や児童福祉の推進に努めています。

民生・児童委員協力員とは

地域福祉に関心があり、地域で民生委員・児童委員の活動に協力していただいているボランティアの方です。高齢者や子どもの見守り、学校や地域で民生委員・児童委員が関わっている行事など、地域の実情に応じて、区が協力をお願いしています。

「還付金」を理由とした詐欺にご注意を

新宿区の職員を装って還付金が出るとだまし、お金を振り込ませる詐欺事件が発生しました。

手口は、犯人が区の職員を装って電話をかけ、「税金の還付金が発生した」「医療費の還付金がある」等と伝えて、現金自動預払機(ATM)に行くように誘導し、指定された電話番号に電話を入れさせ、言葉巧みにATMを操作させて、お金を振り込ませるといいます。

区の職員がATMでの操作を求める電話をしたり、手紙を出したりすることはありません。このような電話は「詐欺だ」と考え、相手に連絡せず、すぐに警察署や区に相談するか110番通報してください。

区職員を装って、住所や家族構成等の個人情報聞き出そうとする事件も発生しています。ご注意ください。

【相談先】牛込警察署 ☎(3269)0110、新宿警察署 ☎(3346)0110、戸塚警察署 ☎(3207)0110、四谷警察署 ☎(3357)0110、しんじゅくコール(新宿区コールセンター) ☎(3209)9999
【問合せ】危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273)4592へ。

新宿 まち・人・しごと

4月末の日曜日、江戸以来の歴史をもつ「大久保つつじ」が90年以上の年月を経て、百人町の「つつじの里児童遊園」と「皆中稲荷神社」に帰ってきました。2年前のコラムでも紹介しましたが、大正4年に群馬県館林市の「つつじが岡公園」に移された原木から挿し芽をいただき、育てていたものです。▼大久保の地には江戸時代、百人町の地名の由来である「鉄砲組百人隊」の同心たちが住み、副業としてつつじを栽培していました。つつじの名所として、江戸名所図会などでその素晴らしさが伝えられています。また、明治天皇が観賞に訪れて、その賑わいを歌に詠まれた歌碑も建立されています。▼地域の歴史、土地の記憶を皆で共有することは、まちへの愛着と誇りを育てます。「鉄砲組百人隊」の行列「鉄砲術披露も地域に支えられ、新宿区の文化財としてまちの誇りとなつていきます。▼今、多文化共生のまちとして多くのアジアの人々が住み、訪れる大久保は、江戸以来の豊かな歴史をもち、交流・共生の時代の先端を走っています。当日行われた大久保つつじ祭では、大久保地域見守り隊や商店会の若手の皆さんが、まちを盛り上げていました。▼里帰りの大久保つつじは、まちの新たな力として、大きく育ってくれることでしょう。

区長 中山 弘子
なかやま ひろこ